

お得意様各位

平成30年6月18日

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V 法人税・WP版法人税・事業概況説明書・電子申告等のネット更新について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

平成30年度版法人税申告書・消費税申告書・事業概況説明書・電子申告プログラムが完成しましたのでお知らせ致します。ネット更新は、平成30年6月19日10:00より可能です。

また、電子申告システムをお持ちのお客様は、電子申告環境設定の更新作業もあわせて行って下さい。※平成30年6月18日にe-Taxソフトもバージョンアップしております。e-Taxを呼び出して更新作業を行って(P.6参照)いただきますようお願い致します。(e-Tax更新を行わないとデータ変換が正しくできませんので必ず行って下さい。)

※オプションプログラム[200]追加別表の平成30年度版は、7月中旬更新予定です。
更新するまで[110]平成30年版プログラムの入力メニュー画面に[200]は表示しません。
尚、電子申告対応の別表十(六)・別表十六(九)は変更がありませんので、この2表については平成29年度第2弾プログラムで作成し、他表同様、電子申告ができます。

詳しくは、同封の資料を参照の上、更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。
今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入(未納含む)及びご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

プログラムの送付はございません。ネット更新をお願い致します。

取扱説明書

・ <http://www.ss.tatemura.com/> より確認できます。

案内資料

- ・ System-V ネット更新作業手順及びバージョンNO.一覧表 1～2
- ・ 電子申告 環境設定インストール方法 3～6
- ・ 法人税申告書 更新内容 7～8
- ・ 事業概況説明書 更新内容 9
- ・ 消費税申告書 更新内容 9
- ・ 電子申告システム 更新内容 10

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願い致します。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)

FAX 042-553-9901

以上

プログラム等のネット更新をご希望のお客様には、弊社システムに更新があった場合マルチウィンドウ端末起動時に以下のメッセージを表示するようになっております。

```

プログラム更新 〇〇個のファイルが新しくなっています
                  1000番の4で更新できます

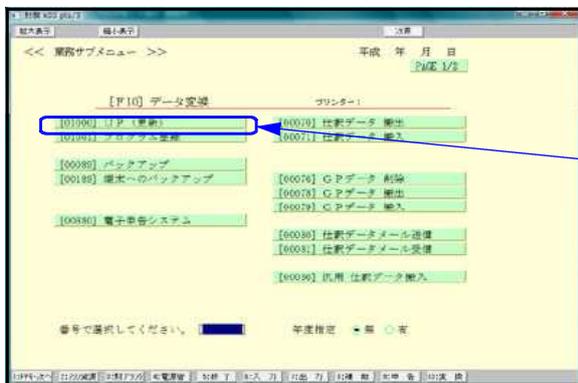
*** 以上を読んだら Enter を押してください ***
  
```

また、同時に更新内容につきましては、あらかじめご登録いただいているメールアドレスに更新のお知らせを送信致します。

上記メッセージを表示した場合、System-Vの更新(サーバー側)及び電子の環境更新(各端末側)がございますので、以下の作業手順に従って更新作業を行って下さい。

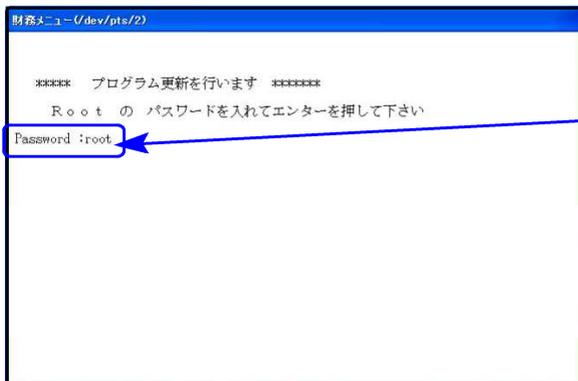
サーバーの更新方法

※今回はSystem-Vの更新(サーバー側)のみです※



① 初期メニューより **[F10]** データ変換を選択します。**[1000]** UP (更新) を呼び出します。

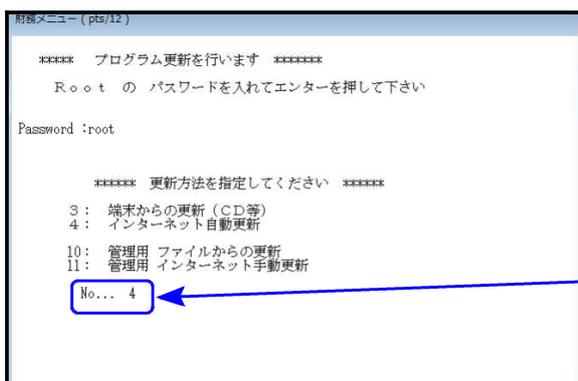
1000 **Enter** を押します。



② 左図の画面を表示します。

Enter を押します。
(rootは入力しません)

root は消さないように注意して下さい。
※パスワードを消した場合エラーを表示します。



③ 左図の画面を表示します。

『4』インターネット自動更新を選択します。

4 **Enter** と押します。

```

財務:V32 pts/19

***** プログラム更新を行います *****

Root の パスワードを入れてエンターを押して下さい

Password :root

***** 更新元を指定してください *****

1 : ホストサーバの フロッピー
2 : ホストサーバの CD
3 : 端末の FD/CD
4 : インターネット更新
5 : ファイルからの更新

No... インターネットで更新できるか調べています
Check host=www.tatemura.co.jp/loginck.html Next
Check host=tam1.net/loginck.html Next
Check host=www.tatemura.net/loginck.html 4
Find listURL http://www.tatemura.com/cgi/lylist.cgi
Check host=www.tatemura.com/cgi/lylist.cgi Find Data
FileCheck from http://www.tatemura.com/cgi/prdown/tub80/download.cgi 4

```

④ 左図の画面を表示します。

『インターネットで更新できるか調べています』のメッセージを表示します。チェック終了後にインストールが始まりますので終了までそのままお待ち下さい。

転送作業は全システムを見比べ、差分をインストールしております。インターネットの環境にもよりますが、『10～20分』かかります。

```

財務:V32 pts/19
Date: Wed, 10 Feb 2010 02:23:40 GMT
Server: Apache
Check: cc3c8d1bc509049385dea0aa9cd3d20
Content-Length: 494713
Connection: close
Content-Type: application/octet-stream bin

8
構築情報ファイル をインストールします[y/n/a/l]? ...A
HTTP/1.1 200 OK
Date: Wed, 10 Feb 2010 02:23:42 GMT
Server: Apache
Check: 004737b4004f727c6ed87d82b8c4b83e
Content-Length: 12183
Connection: close
Content-Type: application/octet-stream bin

3
G Pの初期値 をインストールします[y/n/a/l]? ...A
0

***** OOファイルを更新しました *****
F 5 を押してください

```

⑤ 転送作業が終了すると、更新したファイル数を表示します。

⑥ **F 5** を押して更新画面を終了します。

⑦ サーバーを再起動して下さい。

転送後のバージョン確認

下記のプログラムは **F 9** (申告・個人・分析) の1頁目・**F 10** (データ変換) の1頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
97	GP年度更新	V-1.46	
110	法人税申告書	V-2.20	法人税平成30年改正に対応しました
190	WP版法人税申告書	V-1.50	
120	消費税申告書	V-2.00	付表6 1頁(4名)追加し、全8名まで入力できるよう機能追加しました ※改正はありません
140	事業概況説明書	V-1.70	平成30年4月1日以後終了事業年度分様式に対応しました
880	電子申告	V-1.53	e-Taxの平成30年6月18日更新に対応しました

※オプションプログラム[200]追加別表の平成30年度版は、7月中旬更新予定です※

※電子申告をご利用のコンピュータにおきましては、以下の電子申告環境設定インストールも行って下さい。

- ・インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。
- ・下記に沿って各端末機でインストール作業を行って下さい。



<http://www.tatemura.co.jp/>

1. タテムラホームページを開き「サービス・サポート」をクリックします。



2. 「ダウンロード」をクリックします。



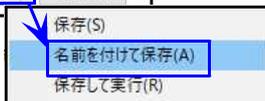
3. 左図の画面が開きます。「ダウンロードはこちらから」をクリックします。



4. 左図の画面を表示します。国税・地方税電子申告システム環境設定の『インストール』をクリックします。

5. 画面下に左下図を表示します。

保存 横の▼をクリックして、「名前を付けて保存」を選択します。



※保存場所指定画面が出ますので、デスクトップに指定します。

右図の画面を表示した場合は **操作** を選択します。

↓

左側の画面を表示しますので「その他のオプション」をクリックします。

↓

右側の画面を表示したら「実行」を選択します。

右図の画面を表示した場合は **実行** を選択します。

↓

右画面を表示しますので「詳細情報」をクリックします。

↓

右画面を表示したら「実行」を選択します。

denshi29-170920.exeのダウンロードが完了しました。

実行(E) フォルダを開く(O) ダウンロードの表示(V)

6. 保存が完了すると、左図の画面を表示します。

実行 を選択して下さい。



7. 左図の画面を表示します。
しばらくお待ち下さい。

電子申告システム (H30.6 国税更新対応版) 2018.06

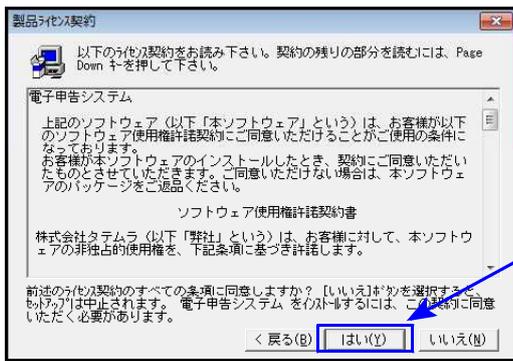
ようこそ

電子申告システム (H30.6 国税更新対応版) のインストールが完了しました。このソフトウェアを実行する前に、すべての Windows アプリケーションを再起動する必要があります。

警告: このソフトウェアは、著作権法および特許法によって保護されています。また、その一部を無断で複製または配布することは、法律により禁止されています。

次へ(N) > キャンセル

8. 左図の画面を表示します。
「次へ」をクリックします。



9. 左図の画面を表示します。

「はい」をクリックします。



10. 左図の画面を表示します。

「次へ」をクリックします。

しばらくお待ち下さい。



11. 左図の画面を表示します。

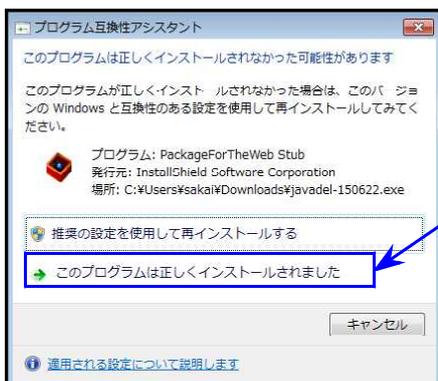
「次へ」をクリックします。

更新作業が始まります。
そのまましばらくお待ち下さい。



12. 「セットアップの完了」と表示したら
「完了」をクリックします。

更新作業は以上で終了です。
画面を閉じて下さい。



※インストール終了後に「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります」と表示した場合、「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックします。

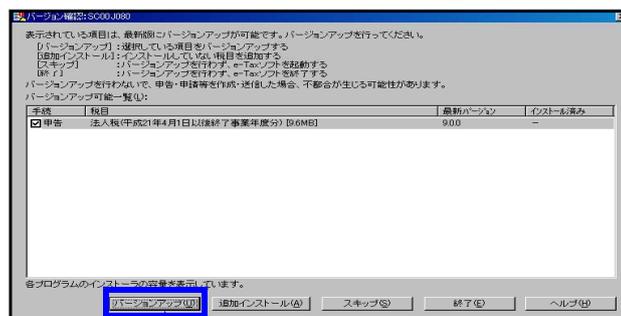
以上で更新作業は終了です。

e-Taxソフトの更新が必要です

電子申告を行うにあたって、e-Taxソフトは不可欠です。

平成30年6月18日にe-Taxソフトの更新がありました。バージョンアップ作業をまだ行っていない場合は以下の方法でバージョンアップして下さい。

1. デスクトップ上のe-Taxソフトのアイコンをダブルクリック。
2. インターネット接続をOK→国税庁からのお知らせをOK、にして進んで下さい。



3. 上記の画面が表示されましたら、「バージョンアップ」をクリックし、画面に従ってバージョンアップ作業をお願い致します。

● 更新内容

平成30年度改正による、新法人税申告書の変更内容は以下の通りです。
 [190]新WP版法人税申告書につきましても、様式変更表に対応しました。
 ※オプションプログラム[200]追加別表は7月中旬更新予定です。(※次ページ注3)

表 種	変 更 内 容
法人税申告書 別表一(一)	<ul style="list-style-type: none"> 代表者自署押印が「記名」になり、経理責任者自署押印欄が削除されました。 [11]外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額の控除額 [39]外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額等の控除額 の項目が追加となりました。 これにより、次葉に[11][12][39][41]が追加、本表に[11]+[12]の計及び[39]+[41] の計欄が追加となりました。
別表一(二)	<ul style="list-style-type: none"> 代表者自署押印が「記名」になり、経理責任者自署押印欄が削除されました。 [9]外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額の控除額 [30]外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額等の控除額 の項目が追加となりました。 これにより、次葉に[9][10][30][32]が追加、本表に[9]+[10]の計及び[30]+[32] の計欄が追加となりました。
別表三(一) 別表三(一)付表	「外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額」項目が追加となり、留保控除額の計算に関する項目が付表にまとめられ、本表と付表に分かれました。
別表四	[31]外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額 の項目が追加となりました。
別表七(一)	<ul style="list-style-type: none"> 所得金額控除限度額の率から60%が削除となりました。 平成30年4月1日以後に開始する事業年度において生ずる欠損金額の繰越期間が10年となるため、当期前の記載欄が1行増えました。 (※次ページ注1)
別表十一(一の二)	<ul style="list-style-type: none"> [7]の計算が、$(6) \times 110/100$ のみとなりました。 一括評価金銭債務の明細[18]~[26]の行数が1頁1行増えました。2頁ありますので全体で2行増え、全14行となりました。
地方税申告書 第六号様式別表九	別表七(一)からデータを取り込む場合、第六号様式別表九が1行少ないため、転記方法を変更しました。 (※次ページ注2)

上記内容の変更に伴い

- 各表の転記元、転記先の画面文字も変更しております。
- 入力メニュー、印刷メニュー、帳票選択等も変更となりました。
- 年度更新も対応しました。

● 注意事項

注1：別表七(一)について

9行が10行になったことに伴い、10行目(最下行)が新規行となっています。データを確認のうえ、行編集等でデータを整えて下さい。

事業年度	区分	控除未済欠損金額	当期控除額	翌期繰越額(3)-(4)
		3	4	5
平成21・8・1 平成22・7・31	<input checked="" type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失	12,000,000	12,000,000	
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
平成22・8・1 平成23・7・31	<input checked="" type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失	13,000,000	8,298,810	4,700,390
平成23・8・1 平成24・7・31	<input checked="" type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失	880,000	0	880,000
10	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
計		25,880,000	20,298,810	5,880,390

例) 10行目が空欄。8・9行目を1行ずつ下げる方法

- ① 3~7行目のいずれかにカーソルを置き、**F6(行編集)** キーを押します。
- ② **F3(行挿入)** キーを押して、1行挿入します。
- ③ **F5(終了)** キーを押して、作業完了です。

注2：第六号様式別表九における別表七(一)からのデータ転記について

別表七(一)からデータを取り込む場合、行数に違いがあることからそのまま表示することができません。そのため、全データの空行を詰めて下から表示するようにしました。転記後は、データを確認のうえデータを整えて下さい。
※行編集を行う場合は、『別表7-1より転記』のチェックを外してから作業を行います。

[第六号様式別表九] 9行

事業年度	区分	控除未済欠損金額等又は 控除未済災害損失金額	当期控除額 (注1)又は別表11(注2)	翌期繰越額 (注3)又は別表11(注2)
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	欠損金額等・災害損失金	円	円	
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	欠損金額等・災害損失金			
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	欠損金額等・災害損失金			
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	欠損金額等・災害損失金			
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	欠損金額等・災害損失金			
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	欠損金額等・災害損失金			
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	欠損金額等・災害損失金			
平成 21年 8月 1日から 平成 22年 7月 31日まで	欠損金額等・災害損失金	1,250,000	1,250,000	0
平成 22年 8月 1日から 平成 23年 7月 31日まで	欠損金額等・災害損失金	880,000	880,000	0
平成 23年 8月 1日から 平成 24年 7月 31日まで	欠損金額等・災害損失金	500,000	500,000	0

空行を詰めて下から表示します

別表7-1で1行目に入っているデータも下に表示しますので、転記後、転記チェックを外し、行編集で整えて下さい。
※金額確認は必ず行って下さい※

[別表七(一)] 10行

事業年度	区分	控除未済欠損金額	当期控除額	翌期繰越額
3	4	5		
平成21・8・1 平成22・7・31	<input checked="" type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失	1,250,000	1,250,000	
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
	<input type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失			
平成22・8・1 平成23・7・31	<input checked="" type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失	880,000	880,000	0
平成23・8・1 平成24・7・31	<input checked="" type="checkbox"/> 青色欠損 <input type="checkbox"/> 連結みなし欠損 <input type="checkbox"/> 災害損失	500,000	500,000	0

注3：[200]追加別表のデータ作成について

平成30年度版法人税申告書の入力メニューに、[200]追加別表は表示されません。

H30法人メニュー(/dev/pts/5)

平成30年度 新法人税申告書システム
ユーザーID ... 1001
年度 ... 平成29年
ユーザー名 ... 株式会社 東京商事
入力用紙選択 (1ページ)

10: [基本情報登録] [オプション]
11: [事業所設定]
12: [法人税・地方税申告書]
14: [核算(別表5-1・別表4)] 平成30年プログラムでは200を表示しません。
16: [適用額明細書]
99: [使用プログラム年度一覧表]

更新までの間、追加別表プログラムのデータは別途『平成29年度版第2弾プログラム』にて作成していただくことになります。

番号で選択してください。 [110] 年度指定 無 有

データの年度 平成 29 年
プログラム年度 平成30年(H30.4.1以後終了)

平成30年(H30.4.1以後終了)
平成30年(H30.4.1以後終了)
平成29年第2弾(H29.4.1以後終了・地方税H29改正対応)
平成29年(H29.4.1以後終了)
平成28年(H28.4.1以後終了)

[200] [*]でプログラム年を29年第2弾で指定

あらかじめご承知おき願います。

● 更新内容

平成30年4月1日以後終了事業年度分様式に対応しました。（表面が変わりました。）

「法人番号」が追加となり、「納税地」が削除されました

「網掛内項目」記載内容が変更となっています。確認のうえ、入力して下さい。

「特別利益」「特別損失」が追加となりました

地代家賃・租税公課
↓
地代家賃
になりました

● 更新内容

改正はありませんが、以下について機能追加しました。

付表6

今まで1頁（4名分）でしたが、1頁追加し、2頁（8名分）作成できるよう機能追加しました。

● 更新内容

1. 税制改正によるe-Tax更新(平成30年6月18日)に伴い、弊社電子申告システムも対応致しました。

法人税申告書 e-Tax未対応別表

以下の別表については平成30年度e-Tax電子申告ソフト受付不可能(未対応)により送信ができないため、変換しません。

e-Tax未対応の別表につきましては、別途郵送等で提出していただきますようお願い致します。

e-Tax未対応の別表：別表3-2、別表3-3、別表11-2、別表13-2、別表13-5
(オプション追加別表：別表10-6、別表16-9以外の別表)

※オプションプログラム[200]追加別表の平成30年度版は、7月中旬更新予定です。更新するまで[110]平成30年版プログラムの入力メニュー画面に[200]は表示しません。
ただし、別表十(六)・別表十六(九)は変更がなく、e-Taxも対応となっていますので平成29年度第2弾プログラムでデータを作成し、他表同様、平成30年電子申告プログラムでの送信が可能です。

2. 決算書データ変換時、[53]と同じように「科目と金額の振替」ができるように機能追加しました。

使用例) 試算表では売上を3つに分けて集計・表示するが、決算書では売上としてひとつにまとめて集計

[F8(財務読)] キーを押すと、「科目と金額の振り替えを行いますか?」の画面を表示します。

[はい] → 決算書印刷と同じ振替画面が出来ます。入力後[F5]キーを押すと財務読みします。

※振替不要の場合は[いいえ]を選択します。

科目	科目 明細	前の金額	入力金額
[501]	[商品売上	[-15,000,000]	[-18,800,000]
[502]	[B商品	[-3,000,000]	[0]
[503]	[C商品	[-800,000]	[0]

※電子申告データへの変換前データの振替です。仕訳データは書き換えません。また、電子申告変換後のデータを自由に変更する機能ではありません。